

令和4年度第1回
大阪府市地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日 時 令和4年7月25日(月)15時00分~16時40分
- 2 場 所 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所森ノ宮センター4階講堂
- 3 出席者 田中委員長、鈴木委員、土屋委員、福島委員、松浦委員
- 4 議 事

(1) 令和3事業年度業務実績に関する評価について

- ・ 令和3事業年度の業務実績について法人より説明を行った。
- ・ 次に令和3事業年度の業務実績に関する知事の評価(素案)について、事務局より説明を行った後、審議が行われた。
- ・ 今年度の評価に係る意見はなかったが、次年度以降の法人運営において参考とされたい意見については、以下のとおりである。なお、意見書の文言については委員長預りとするものが決定された。

<主な意見>

- ・ 新たな健康危機事象の発生に備え、国立研究機関や大学等とも連携し、迅速な科学的情報の提供体制の構築を一層推進されたい。また、引き続きO-FEITの積極的な活動及び強化に努められたい。
- ・ 地方独立行政法人としての自主性や機動性を発揮して、産業界等を対象とする研修事業など対外的な業務の拡大を図られたい。
- ・ 広く住民に対する有用な情報発信など、効果を念頭に置いた戦略的な広報を行うとともに、法人の認知度向上や、西日本の中核的な地方衛生研究所としての存在感の向上を図ることで、職員のモチベーション向上など組織の活性化に繋がられたい。
- ・ 施設一元化に伴い、独法化及び府市統合における効果を最大限発揮できるよう、組織の融合を進めるとともに、今後、様々な分野で法人が先端を行くよう人材の配置や組織づくりを検討されたい。
- ・ 目的積立金については、引き続き、法人の経営努力を最大限評価するよう制度運用に配慮するとともに、その用途の内容や時期について、計画的に検討されたい。

(2) 第1期中期目標期間の業務実績に関する評価について

- ・ 第1期中期目標期間の業務実績に関する知事の評価(素案)について、事務局より説明を行った後、審議が行われた。
- ・ 第1期中期目標期間の業務実績に関する評価に係る特段の意見はなかったが、参考とされたい意見については、以下のとおりである。なお、意見書の文言については委員長預りとするものが決定された。

<主な意見>

- ・ 積立金の第2期中期目標期間への承継にあたっては、法人が有効に使用できるよう配慮の上、認可されたい。

(3) 出資等にかかる不要財産の納付について

- ・ 出資等にかかる不要財産の納付について、事務局より説明を行った後、審議が行われ、委員会の意見として、「認可することが適当である」とすることが決定された。なお、意見書の文言については、委員長預りとするものが決定された。

以上